



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 中部鋼鋳株式会社

上場取引所 名

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 上杉 武

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,671	28.7	2,235	43.7	2,257	49.8	1,508	51.2
29年3月期第2四半期	16,844	14.2	1,555	1.6	1,506	5.9	997	5.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,812百万円 (84.5%) 29年3月期第2四半期 982百万円 (8.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	53.74	
29年3月期第2四半期	35.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	66,788	58,081	86.5
29年3月期	64,077	56,521	87.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 57,766百万円 29年3月期 56,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		9.00	15.00
30年3月期		9.00			
30年3月期(予想)				10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,400	27.7	3,900	26.2	3,900	28.2	2,600	27.6	92.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	30,200,000 株	29年3月期	30,200,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	2,127,404 株	29年3月期	2,127,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	28,072,619 株	29年3月期2Q	28,430,133 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
[ご参考]	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資の増加や雇用環境の改善等、緩やかな回復が見られました。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、国内外の産業機械・建設機械向け需要やインフラ整備に伴う土木向け需要、さらに東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う首都圏再開発を中心とした建築向け需要の増加により堅調に推移しました。このような環境のもと、生産の効率化と継続的なコスト削減に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は216億7千1百万円と前年同期比48億2千6百万円の増収、経常利益は22億5千7百万円と前年同期比7億5千万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億8百万円と前年同期比5億1千1百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、当社の主要製品である厚板の需要回復により販売数量・販売価格とも前年同期を上回って推移しました。一方、主原料である鉄スクラップ価格につきましては、第2四半期以降に大きく騰勢に転じたことから、販売価格と同程度の上昇となりました。

その結果、売上高は204億4千7百万円と前年同期比47億5千万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は販売数量の増加とそれに伴う増産効果により21億1千6百万円と前年同期比6億5千1百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房用フィルターレンタル枚数の増加や広告看板制作の増加により、売上高は2億7千8百万円と前年同期比3百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は5千9百万円と前年同期比3百万円の増益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、倉庫増設による取扱量増加により、売上高は2億4千1百万円と前年同期比5千4百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は7千9百万円と前年同期比3千5百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、案件の着実な受注に努め、売上高は7億3百万円と前年同期比1千7百万円の増収となりましたが、海外事業に伴う費用計上により、セグメント損失（営業損失）は4千6百万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント利益（営業利益）は1千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、376億1千9百万円で、前連結会計年度末より、29億7千万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が減少したものの、受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は、291億6千9百万円で、前連結会計年度末より、2億5千9百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が増加したものの、有形固定資産において減価償却が進んだことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、75億7千8百万円で、前連結会計年度末より、11億4千6百万円の増加となりました。その主な要因は、未払金が減少したものの、支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことによるものです。

固定負債は、11億2千9百万円で、前連結会計年度末より、6百万円の増加となりました。

(純資産の部)

純資産は、580億8千1百万円で、前連結会計年度末より、15億5千9百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、78億7千8百万円となり、前連結会計年度末より32億8百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3千1百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は12億8千8百万円の収入)となりました。

主として、税金等調整前四半期純利益22億3千7百万円、減価償却費の計上13億2百万円などの収入があったものの、売上債権の増加39億5千1百万円などの支出があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、29億1千9百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は81億1千2百万円の支出)となりました。

主として、定期預金の払戻による収入27億円などの収入があったものの、定期預金の預入による支出43億円及び有形固定資産の取得による支出9億9千7百万円などの支出があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億5千4百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は5億1千9百万円の支出)となりました。

主として、配当金の支払額2億5千2百万円などの支出があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成29年10月19日に公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,787	6,678
受取手形及び売掛金	11,211	15,163
有価証券	9,638	9,404
商品及び製品	1,916	2,706
仕掛品	809	752
原材料及び貯蔵品	2,496	2,319
繰延税金資産	187	192
その他	601	400
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	34,648	37,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,193	7,977
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	13,562	13,220
土地	1,927	1,778
建設仮勘定	196	35
その他（純額）	7	6
有形固定資産合計	23,887	23,018
無形固定資産	98	142
投資その他の資産		
投資有価証券	4,699	5,188
長期貸付金	1	1
退職給付に係る資産	6	7
繰延税金資産	210	134
その他	528	681
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	5,442	6,008
固定資産合計	29,428	29,169
資産合計	64,077	66,788

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,192	5,056
未払金	1,287	831
未払法人税等	242	829
未払消費税等	79	228
賞与引当金	405	399
役員賞与引当金	7	1
その他	217	231
流動負債合計	6,432	7,578
固定負債		
役員退職慰労引当金	21	8
退職給付に係る負債	974	1,016
その他	127	103
固定負債合計	1,122	1,129
負債合計	7,555	8,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,668
利益剰余金	46,018	47,274
自己株式	△1,044	△1,044
株主資本合計	55,548	56,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	825	1,091
為替換算調整勘定	4	△10
退職給付に係る調整累計額	△151	△118
その他の包括利益累計額合計	678	961
非支配株主持分	294	314
純資産合計	56,521	58,081
負債純資産合計	64,077	66,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	16,844	21,671
売上原価	13,237	17,260
売上総利益	3,606	4,411
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	912	1,037
役員報酬及び給料手当	441	446
賞与引当金繰入額	146	140
退職給付費用	48	49
その他	502	500
販売費及び一般管理費合計	2,051	2,175
営業利益	1,555	2,235
営業外収益		
受取利息	14	5
受取配当金	28	43
受取賃貸料	31	34
為替差益	—	1
雑収入	9	6
営業外収益合計	84	91
営業外費用		
支払利息	2	2
固定資産処分損	89	53
為替差損	24	—
雑損失	15	14
営業外費用合計	133	70
経常利益	1,506	2,257
特別損失		
投資有価証券評価損	—	19
特別損失合計	—	19
税金等調整前四半期純利益	1,506	2,237
法人税等	498	708
四半期純利益	1,008	1,529
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	997	1,508

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,008	1,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35	266
為替換算調整勘定	△24	△14
退職給付に係る調整額	34	32
その他の包括利益合計	△26	283
四半期包括利益	982	1,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	971	1,792
非支配株主に係る四半期包括利益	11	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,506	2,237
減価償却費	1,296	1,302
投資有価証券評価損益(△は益)	—	19
固定資産処分損益(△は益)	89	53
引当金の増減額(△は減少)	0	△24
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	47	88
受取利息及び受取配当金	△42	△49
支払利息	2	2
売上債権の増減額(△は増加)	△560	△3,951
たな卸資産の増減額(△は増加)	32	△556
仕入債務の増減額(△は減少)	356	863
未払消費税等の増減額(△は減少)	△256	149
その他	51	△60
小計	2,524	74
利息及び配当金の受取額	54	72
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△1,290	△175
法人税等の還付額	1	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,288	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,000	△4,300
定期預金の払戻による収入	3,500	2,700
有形固定資産の取得による支出	△668	△997
有形固定資産の売却による収入	2	0
有価証券の取得による支出	△5,203	△3,305
投資有価証券の取得による支出	△578	△706
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	900	3,801
その他	△64	△111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,112	△2,919
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△175	△0
配当金の支払額	△342	△252
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△519	△254
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,316	△3,208
現金及び現金同等物の期首残高	13,952	11,087
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,636	7,878

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	15,697	274	186	686	16,844
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9	3	969	579	1,561
計	15,706	277	1,156	1,265	18,405
セグメント利益	1,464	56	43	10	1,574

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,574
セグメント間取引消去	△4
全社費用(注)	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	1,555

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	20,447	278	241	703	21,671
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	41	5	1,107	279	1,433
計	20,489	283	1,348	983	23,105
セグメント利益又はセグメント損失(△)	2,116	59	79	△46	2,208

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,208
セグメント間取引消去	39
全社費用(注)	△11
四半期連結損益計算書の営業利益	2,235

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

[ご参考]

業績比較

平成29年11月2日

1. 平成30年3月期第2四半期 個別業績

(1) 損益比較

(単位:百万円)

	H28年度上期	H29年度上期	増減		
売上高	14,944	19,433	+ 4,489	販売単価	+12.3 %
営業利益	1,424	2,053	+ 629	販売数量	+15.9 %
営業外損益	△ 16	20	+ 36	売上高	+30.0 %
経常利益	1,408	2,074	+ 666		
特別損益	-	△ 19	△ 19		
四半期純利益	964	1,417	+ 452		

(2) 経常利益増減要因

(単位:百万円)

増加要因		減少要因	
① 販売単価の上昇	2,358	① 主原料払出単価の上昇	2,404
② 販売数量の増加	416	② 製造コストの上昇	421
③ 製造コストの低減	778	③ 販売運賃の増加	126
④ 一般管理費の減少	29		
⑤ 営業外収益の増加	17		
⑥ 営業外費用の減少	19		
計	3,617	計	2,951
増減合計		+ 666	

2. 平成30年3月期第2四半期 連結業績

(1) 連結損益計算書

(単位:百万円)

	H28年度上期	H29年度上期	増減
売上高	16,844	21,671	+ 4,826
売上原価	13,237	17,260	+ 4,022
販売費及び一般管理費	2,051	2,175	+ 123
営業利益	1,555	2,235	+ 680
営業外収益	84	91	+ 7
営業外費用	133	70	△ 62
経常利益	1,506	2,257	+ 750
特別損益	-	△ 19	△ 19
税金等調整前四半期純利益	1,506	2,237	+ 730
法人税等	498	708	+ 210
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	20	+ 9
親会社株主に帰属する四半期純利益	997	1,508	+ 511

(2) 連結キャッシュフロー(CF)

(単位:百万円)

	H29年度上期	(前年度比)
I. 営業活動によるCF	△ 31	△ 1,319
II. 投資活動によるCF	△ 2,919	+ 5,193
III. 財務活動によるCF	△ 254	+ 264
IV. 換算差額	△ 3	△ 30
V. 増減額	△ 3,208	+ 4,107
VI. 現金・同等物の期首残高	11,087	△ 2,865
VII. 現金・同等物の期末残高	7,878	+ 1,242

(3) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	連結	(前年度比)	個別		連結	(前年度比)	個別
資産の部	66,788	+ 2,711	65,253	負債の部	8,707	+ 1,152	10,346
流動資産	37,619	+ 2,970	36,740	流動負債	7,578	+ 1,146	9,514
当座資産	31,247	+ 2,610	30,621	支手及び買掛金	5,056	+ 863	4,467
棚卸資産	5,778	+ 555	5,598	短期借入金	-	-	2,473
その他	593	△ 195	520	その他	2,522	+ 282	2,572
固定資産	29,169	△ 259	28,512	固定負債	1,129	+ 6	832
有形固定資産	23,018	△ 868	21,038	純資産の部	58,081	+ 1,559	54,906
無形固定資産	142	+ 44	64	株主資本	56,804	+ 1,256	53,875
その他	6,008	+ 565	7,409	資本金	5,907	-	5,907
				資本剰余金	4,668	-	4,668
				利益剰余金等	46,229	+ 1,256	43,300
				その他の包括利益累計額	961	+ 283	-
				評価・換算差額等	-	-	1,031
				非支配株主持分	314	+ 19	-
資産	66,788	+ 2,711	65,253	負債・純資産	66,788	+ 2,711	65,253

3. 平成30年3月期 連結・個別業績予想

(単位:百万円)

	個別	(前年度比)	連結	(前年度比)
売上高	40,200	+ 25.2	46,400	+ 27.7
経常利益	3,500	+ 27.2	3,900	+ 28.2
親会社株主に帰属する当期純利益	2,400	+ 26.5	2,600	+ 27.6